

様式第2号（第9条関係）

会議録

会議の名称	令和元年度第1回総合教育会議		
開催日時	令和2年3月27日（金） 開会時刻 午後5時10分 閉会時刻 午後5時50分		
開催場所	ふじみ野市役所第2庁舎B301会議室		
出席した者の氏名	役職名	氏名	役職名
	市長	高畑 博	
	教育長	朝倉 孝	
	教育長職務代理者	富田 信太郎	
	委員	塩野 好一	
	委員	丸山 昇	
	委員	茂井 万里絵	
会議の議題	(1) ふじみ野市教育大綱の改定について (2) その他		
会議の公開又は非公開の別	公開		
会議の非公開の理由	-		
傍聴人の数	0人		
会議の内容	別紙のとおり		
会議資料	(1) 次第 (2) ふじみ野市教育大綱（案） (3) ふじみ野市教育大綱の改定について		
事務局	樋口総合政策部長、経営戦略室（武井室長、鈴木主査、大脇主事）		
議事の確定	確定年月日	令和2年 4月 14日	
	記名押印 又は署名	役職名 市長 高畑 博 ㊟	

別紙

発言の要旨

発言者	発言の要旨
市 長 事務局	<p>－開会－ 事務局より、議題及び参考資料について説明 傍聴人について「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4第6項の規定」により、原則公開となることを説明。</p>
市 長	<p>－あいさつ－ 総合教育会議につきましては、市長が主宰することとなっております。これからの進行につきましては、市長に行っていただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。</p>
市 長	<p>それでは、次第に沿って進行してまいります。次第のうち議題（1）「ふじみ野市教育大綱の改定について」説明を、事務局よりお願いします。</p>
事務局	<p>－資料に基づき説明－</p>
市 長	<p>ただいまの事務局の説明について何かご意見はありますか。</p>
丸山委員	<p>ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 及び第2期ふじみ野市教育振興基本計画の策定にあたり多くの議論をされていると思うので、2つの計画を踏襲した教育大綱の改定は良いと思います。</p>
市 長	<p>市では、様々な計画を作成していますが、どのように具現化するかが最も重要であると考えています。教育委員の皆さまの力をお借りして、子どもたちのために具現化していくものとできればと思います。</p>
市 長	<p>他に意見はありますか。</p>
市 長	<p>－一同なし－</p>
市 長	<p>それでは、本大綱案をふじみ野市教育大綱としてよろしいでしょうか。</p>
市 長	<p>－一同、了承－</p>
市 長	<p>ありがとうございます。それでは、本大綱案をふじみ野市教育大綱として決定させていただきます。</p>
市 長 教育長	<p>続きまして、議題（2）その他について、何かありますか。 新型コロナウイルスに関する対応状況等について報告します。政府の要請により、3月2日から3月26日まで小中学校の臨時休校を実施しました。臨時休校中、できる限り外出しないよう児童生徒、保護者へ依頼し、小学校1年生から3年生までの児童、特別支援学級の児童生徒は感染防止に努めつつ、学校で預かっていました。1日平均で各校10名弱ほどが登校していました。放課後児童クラブ</p>

	<p>については、在籍者の半数ほどが来て預かりを行っていました。学校を早く開けてほしいという意見、休校を継続してほしいという意見両方ともに、寄せられています。4月8日に学校を再開するというので発信をしましたが、状況が好転したわけではなく、引き続き感染予防に努め、再開することとしています。入学式については、保護者2名の同席を認めました。しかし、教室に入る際は1名の帯同とします。またアルコール消毒と子ども用のマスクを用意し、マスクを着用していない子どもに配付する予定です。</p>
丸山委員	<p>学校内等で感染者が出た場合の対応の基準はすでに設けているのでしょうか。</p>
教育長	<p>朝、ご家庭において健康観察カードを記入していただき、発熱や頭痛等の症状がある場合はその時点で、出席停止の措置を取ります。1名でも感染者が出た場合は、学校だけのマニュアルではなく、市としてのマニュアルの中で対応します。</p>
市 長	<p>感染拡大の防止を第一として取り組まなければならないと考えています。特に、学校は子どもを預かる施設なので、首相の重大な決断を尊重して、対応を行いました。今後、教育現場では、できなかった授業等のフォローアップなど様々な対応が必要になると考えられます。子どもたちを守ることが優先順位として高いので、しっかりと対応したいと思います。また、発症された方の個人情報の取扱いや学校での偏見はあってはならないので、慎重な取扱いをしなければならぬと感じています。</p>
丸山委員	<p>決して他人事ではないと感じています。海外でも街を出歩く人がほとんどいなくなっているようです。現在のところ日本では、爆発的に感染者は増えていませんが、世界的に感染を抑え込もうとしているところだと思います。</p>
茂井委員	<p>教育現場から、感染者に対するいじめやSNSでのバッシングなどに対して心して対応しなければならないと感じています。</p>
市 長	<p>職員に対して、感染予防をしている中でも自分自身いつどこで感染するかわからない状況であるため、感染してしまっても、決して責任があるわけではないと伝えていきます。また感染してしまっても拡大させないように、体の変調があった場合には無理せず、報告して出勤しないよう、公務員としての自覚を持ってほしいと伝えていきます。</p>
富田教育	<p>令和2年3月25日に発信した令和2年4月8日からの小・中学校の再開に向けてのメッセージでも「この困難をともに乗り越えていきましょう。」とお伝えしました。</p> <p>ぜひ、市長が今おっしゃっていただいたことを教員を通じて、子ども</p>

長職務代理者	もたちに伝えていただきたいと感じました。無症状の方もいる中で、いつどこで感染するかわかりません。体の変調があった場合には、休むということを伝えてほしいと思います。感染者が出た場合でもだれに責任があるものではないということ認識してほしいです。
市長	職員の中でも、せき等の症状で大事をとって休んだ職員もいますが、「気にせずしっかりと休んでくれ」、「感染していたとしても気にするな」と伝えていきます。子どもたちも同じことができるよう私たち大人からこういった対応を行動で示すことができればと考えています。
塩野委員	今後の状況次第ではありますが、ふじみ野市として単独で学校の再開をずらすことは可能なのでしょうか。
教育長	地方公共団体の判断でずらすことは可能です。周辺自治体の状況等を勘案し、決めていきたいと考えています。
市長	本日は皆さんと情報の共有ができたと思います。今後ともご協力をお願いできればと思います。ありがとうございました。
事務局	それでは、進行を事務局へ戻します。 以上で、令和元年度第1回総合教育会議を終了します。